

日本・メキシコ 芸術文化セミナー

at Kanazawa University

2022/

10/17 MON 13:00
16:30

人間社会第1講義棟201講義室及びオンライン

使用言語 英語、一部の発表は日本語

プログラム

13:00~13:10 開会挨拶

志村 恵 (国際担当副学長・国際機構長、国際学類教授)

13:10~13:30 『メキシコ日本芸術文化研究常設セミナー試論集』著書紹介

Amadís Ross (メキシコ国立造形芸術研究資料情報センター・統括コーディネーター)

13:30~14:15 Tamiji Kitagawa. A brush transcends borders.
Mexico and Japan in the artistic imaginary of art

Laura González y Matute (メキシコ国立造形芸術研究資料情報センター・広報コーディネーター)

14:30~15:15 Between speech and silence:
the memory of Japanese migrants in Mexico.
Two pieces of contemporary audiovisual art

横井川 美貴 (イダルゴ州立自治大学芸術院・教授)

15:15~16:00 *Saché Rojo (Red Saché):*
A proposal of dramaturgy from “mestizaje” (mixture)

Araceli Rebollo Hernández (CITRU: メキシコ国立演劇文書情報研究センター・研究員)

16:00~16:25 質疑応答

16:25~16:30 閉会挨拶

太田 亨 (国際機構・副機構長、教授)



参加申込・方法について

学内の方

人間社会第1講義棟201講義室での
対面参加となります。
参加申込方法については別途
アカンサスメッセージでお知らせします。

学外の方

Webexでのオンライン参加となります。
QRコード、以下のURLよりオンラインにて、
ご自由にご参加いただけます。
<https://00m.in/WK0jy>

お問い合わせ先

akirao@staff.kanazawa-u.ac.jp
(金沢大学国際機構 太田 亨)